



電子機械設計・製作II

第28回 発表会の振り返り

青木悠祐
小谷進

牛丸真司
大沼巧

後期スケジュール

第1回(火)		10月2日	後期ガイダンス
	第2回	10月5日	システム提案プレゼン
	第3回	10月12日	P3. 基本設計・試作
第4回		10月15日	P3. 基本設計・試作
	第5回	10月19日	P3. 基本設計・試作
第6回		10月22日	P4. 詳細設計・試作
	第7回	10月26日	P4. 詳細設計・試作
第8回		10月29日	P4. 詳細設計・試作
	第9回	11月2日	P4. 詳細設計・試作
第10回		11月5日	P5. パート開発
	第11回(木)	11月8日	P5. パート開発
11/10,11 高専祭			
	第12回	11月16日	P5. パート開発
第13回		11月19日	P5. パート開発
第14回		11月26日	P6. システム統合
後期中間試験			

第15回		12月3日	P6. システム統合
	第16回	12月7日	P6. システム統合
第17回		12月10日	P6. システム統合
	第18回	12月14日	システム統合確認会議
第19回		12月17日	P7. システム試験・改良
	第20回(短縮)	12月21日	P7. システム試験・改良
冬休み			
第21回		1月7日	社会実装(学内デモ)
	第22回	1月11日	P7. システム試験・改良
	第23回	1月18日	P7. システム試験・改良
第24回		1月21日	社会実装(学内デモ)
	第25回	1月25日	P8. 開発報告
第26回		1月28日	P8. 開発報告
	第27回	2月1日	発表会準備・リハ
2/2(土) MIRS発表会			
第28回		2月4日	P8. 開発完了報告
	第29回	2月8日	P8. 開発完了報告
第30回		2月11日	まとめ
学年末試験			

標準機三二競技会



チーム	Southコース			Northコース			合計タイム	順位
	ゴールタイム	ペナルティ	最終タイム	ゴールタイム	ペナルティ	最終タイム		
MIRS1801	-	-	180.00	25.77	0	25.77	205.77	3
MIRS1802	31.78	0	31.78	-	-	180.00	211.78	4
MIRS1803	-	-	180.00	-	-	180.00	360.00	5
MIRS1804	81.15	0	81.15	77.68	0	77.68	158.83	2
MIRS1805	37.81	0	37.81	36.52	0	36.52	74.33	1

高専祭ポスターコンペ



チーム	プロジェクト	1日目	2日目	総得票数	順位
MIRS1801	LibNAVI	80	92	172票	4位
MIRS1802	HERO	119	168	287票	1位
MIRS1803	SCOPE	66	114	180票	3位
MIRS1804	NEW!!Gym員	85	153	238票	2位
MIRS1805	ロボメイト	84	76	160票	5位

MIRS2013 : 5 1 2 票

MIRS2014 : 6 2 7 票

MIRS2015 : 4 8 8 票

MIRS2016 : 8 9 6 票

MIRS2017 : 6 3 7 票

MIRS2018 : 1037 票

常に来場者がいる状態で、
過去1番の投票数でした！

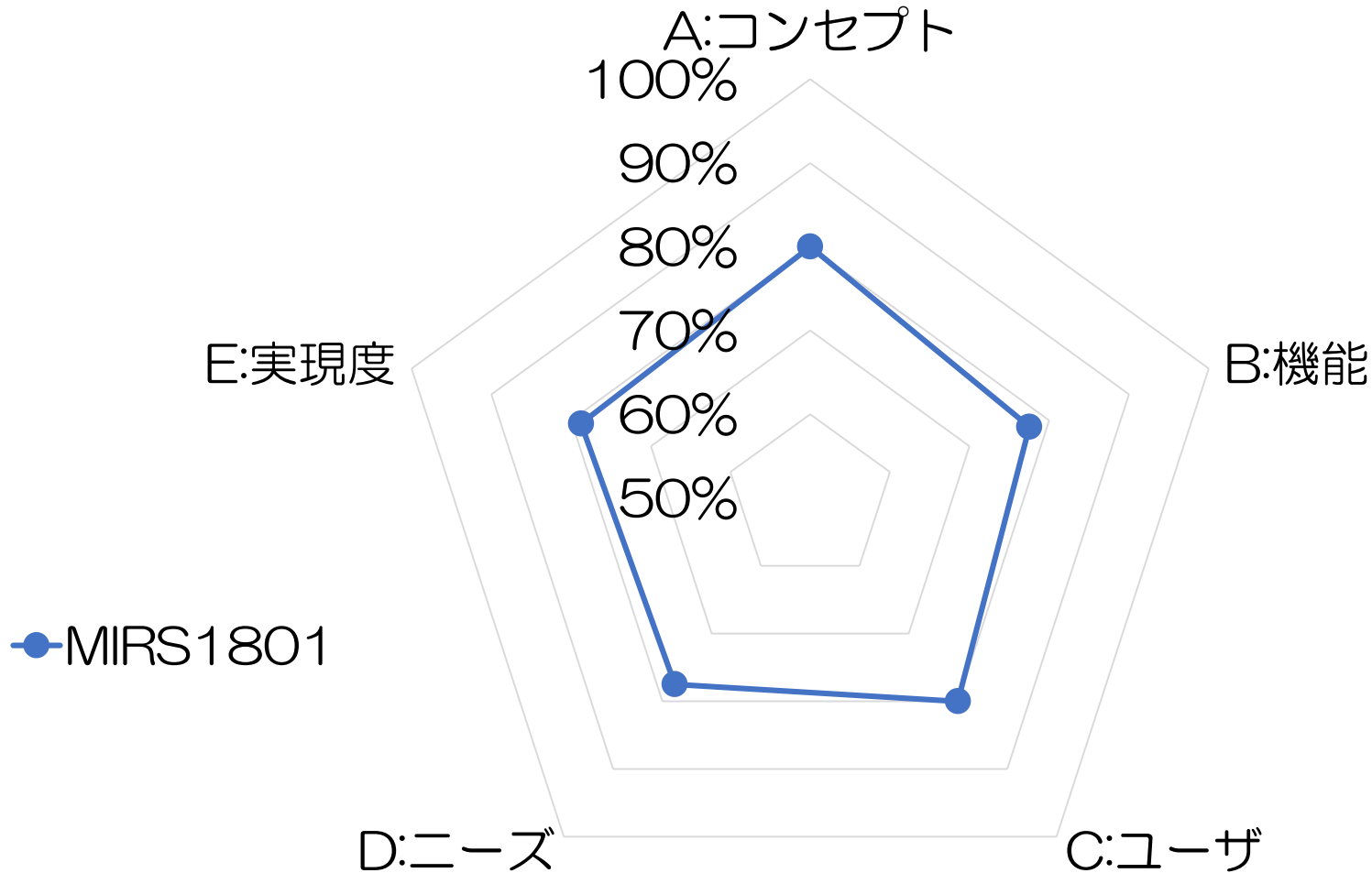
来場者から頂いた意見や感想を
高専祭ポスターコンペティション
報告書にまとめておくこと

発表会結果



	プロジェクト	得票数	得票率	順位
MIRS 1801	LibNAVI	25	14.4%	3位
MIRS 1802	HERO	39	22.4%	2位
MIRS 1803	SCOPE	22	12.6%	4位
MIRS 1804	NEW GYM員	74	42.5%	1位
MIRS 1805	ロボメイト	14	8.0%	5位

技術賞



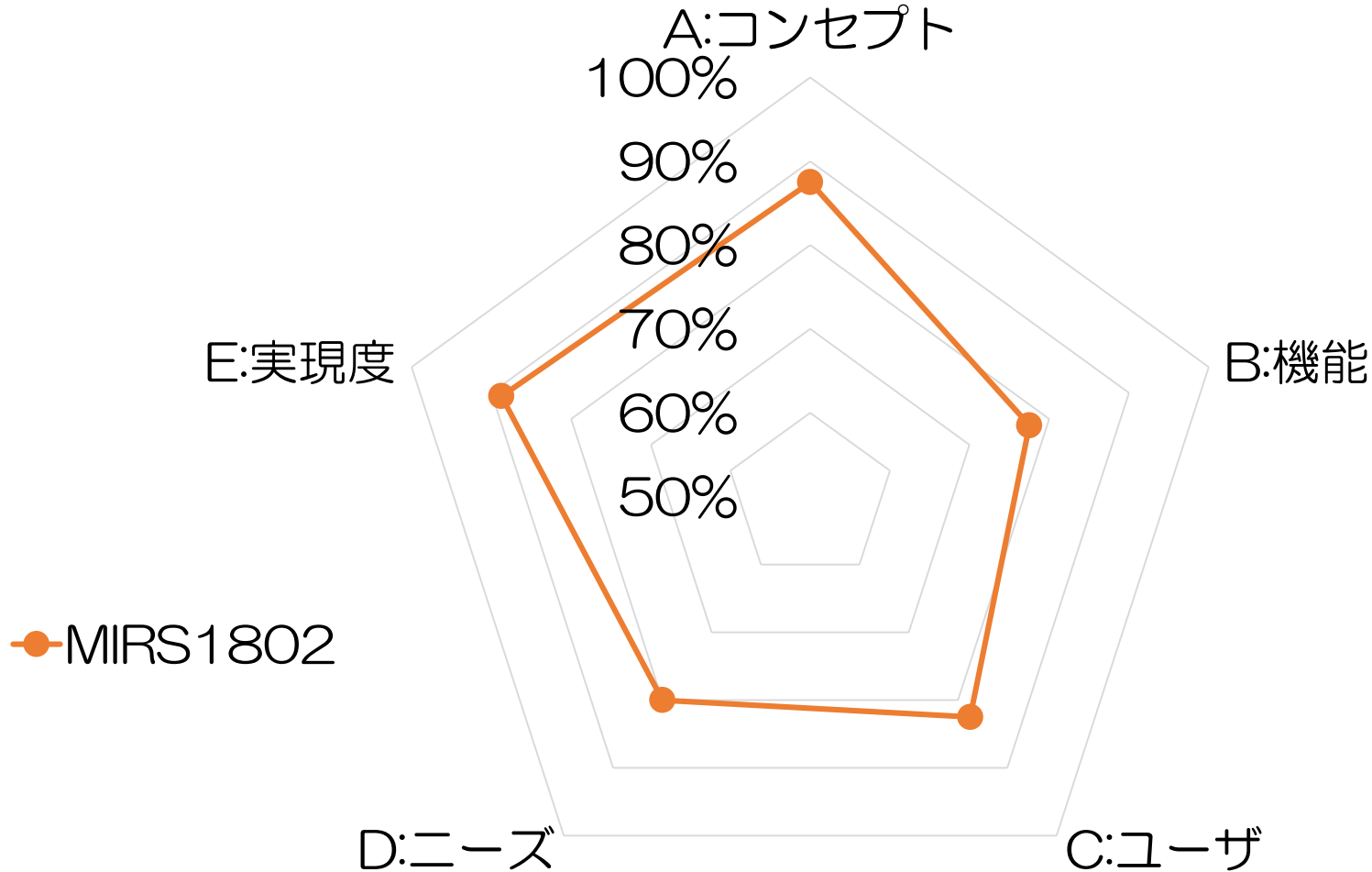
A: コンセプト
か. B: 機能
るか

社会課題やその解決に向けた着想、コンセプト設定が優れている
実現した要素（ハードウェア、ソフトウェア）が優れているか

C: ユーザ
D: ニーズ

想定ユーザが明確で、社会実験の仕方が優れているか
世の中のニーズを開発システムに反映できているか

技術賞



A: コンセプト

社会課題やその解決に向けた着想、コンセプト設定が優れているか。

B: 機能

実現した要素（ハードウェア、ソフトウェア）が優れているか

C: ユーザ

想定ユーザが明確で、社会実験の仕方が優れているか

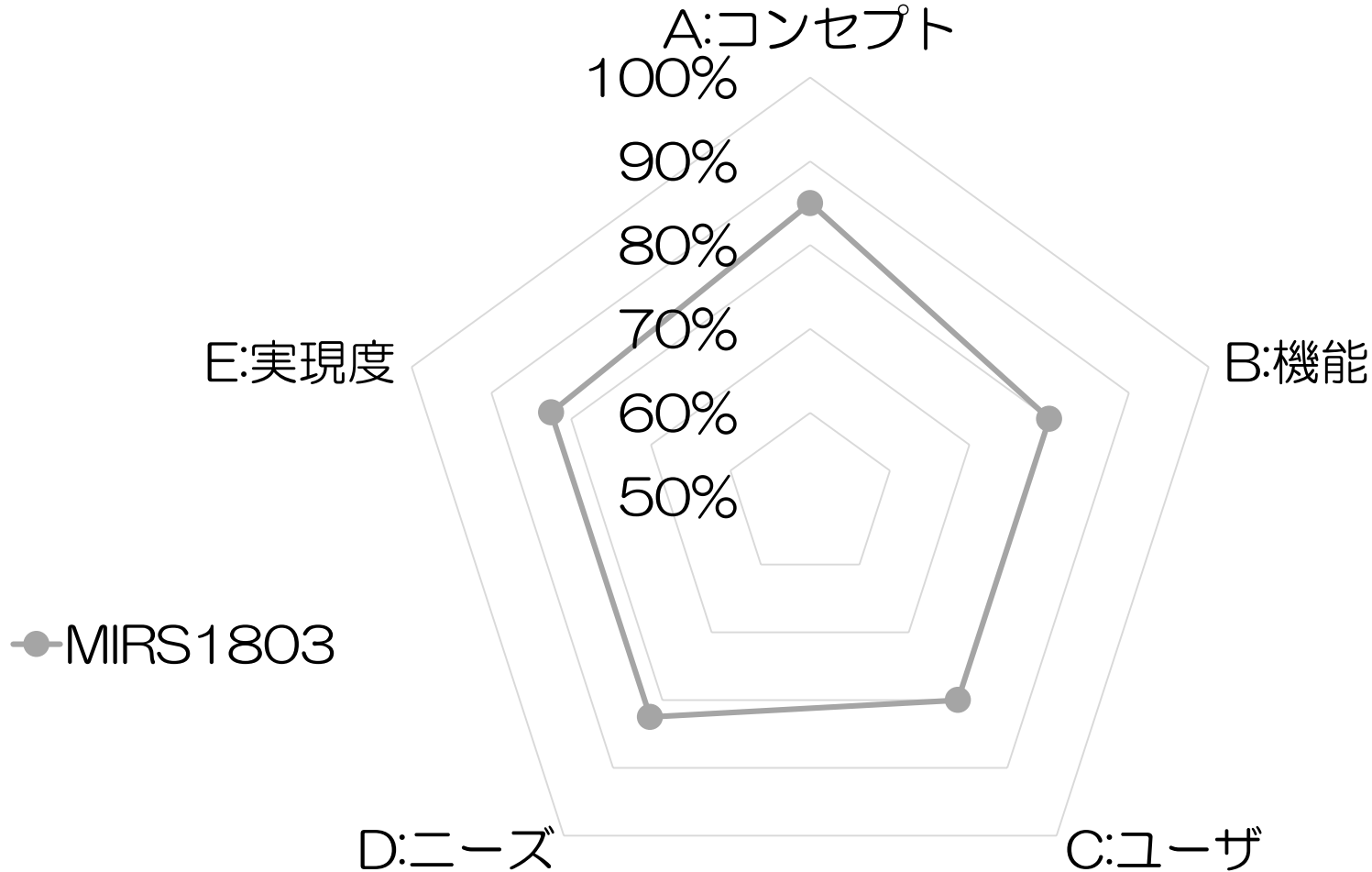
D: ニーズ

世の中のニーズを開発システムに反映できているか

E: 実現度

プレゼンテーション+展示ブースに対する評価

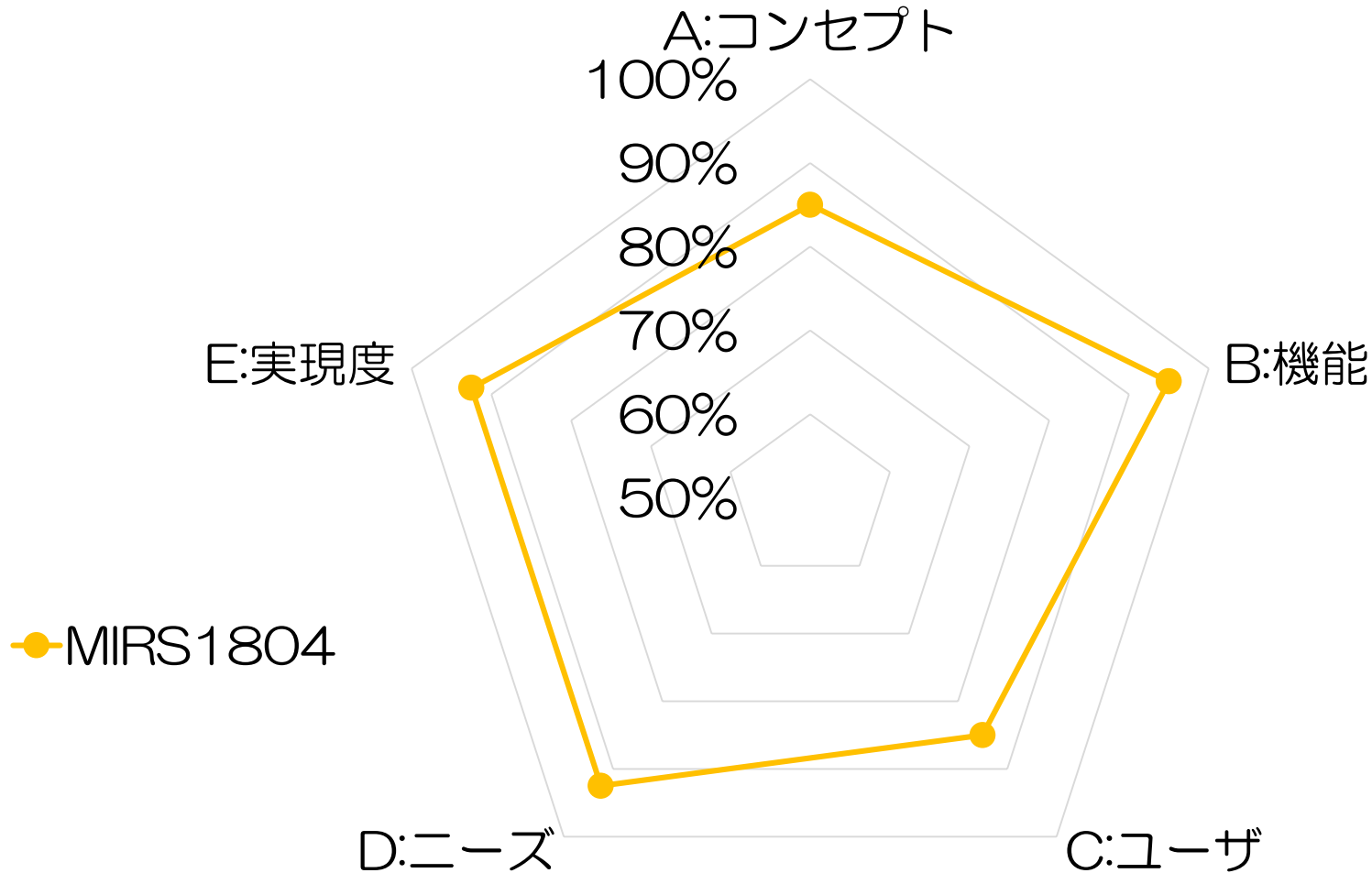
技術賞



- A: コンセプト
- B: 機能
- C: ユーザ
- D: ニーズ
- E: 実現度

社会課題やその解決に向けた着想、コンセプト設定が優れているか。
実現した要素（ハードウェア、ソフトウェア）が優れているか
想定ユーザが明確で、社会実験の仕方が優れているか
世の中のニーズを開発システムに反映できているか
プレゼンテーション+展示ブースに対する評価

技術賞



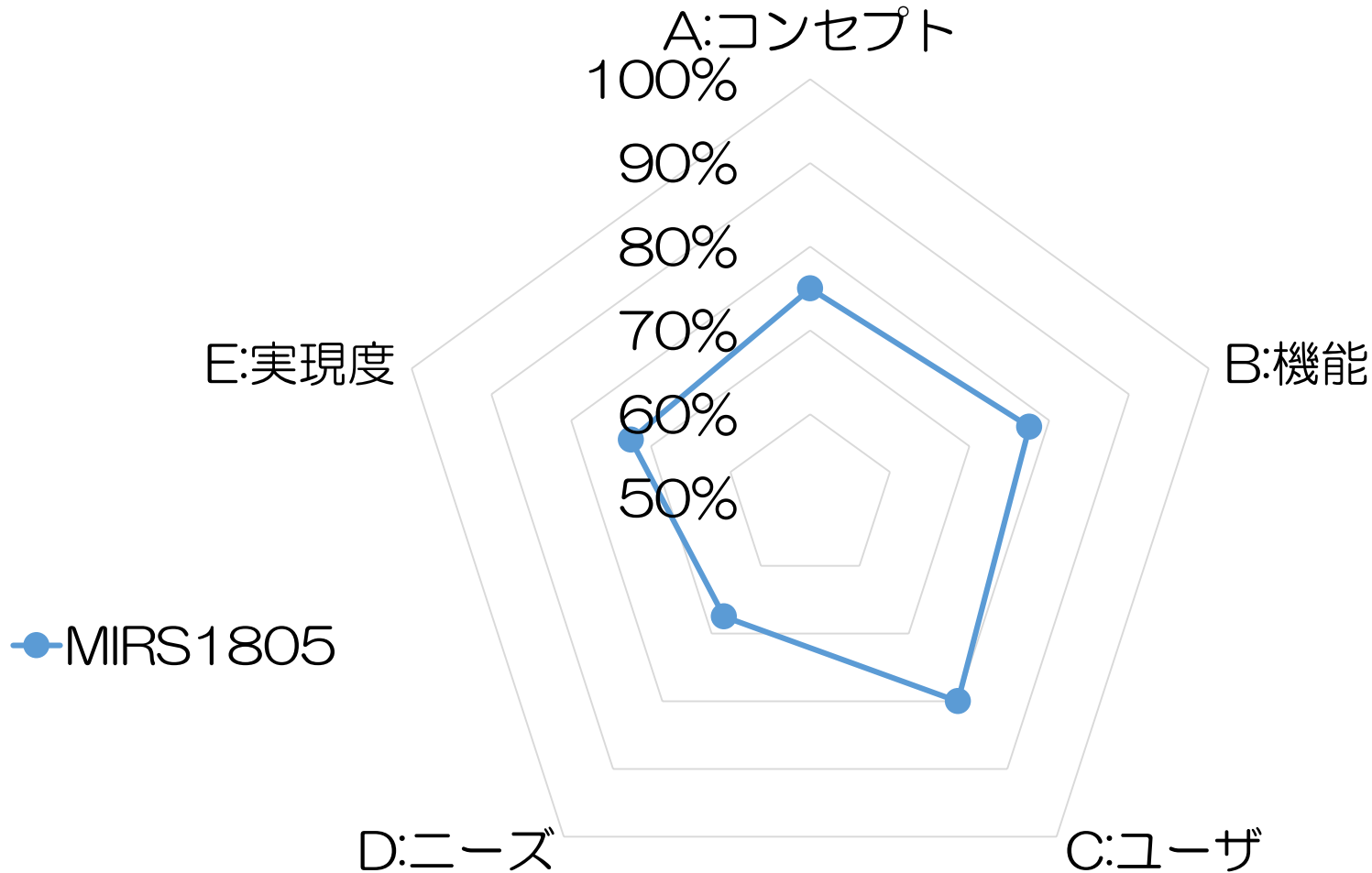
A: コンセプト
か. B: 機能
るか

社会課題やその解決に向けた着想、コンセプト設定が優れている
実現した要素（ハードウェア、ソフトウェア）が優れている

C: ユーザ
D: ニーズ

想定ユーザが明確で、社会実験の仕方が優れているか
世の中のニーズを開発システムに反映できているか

技術賞



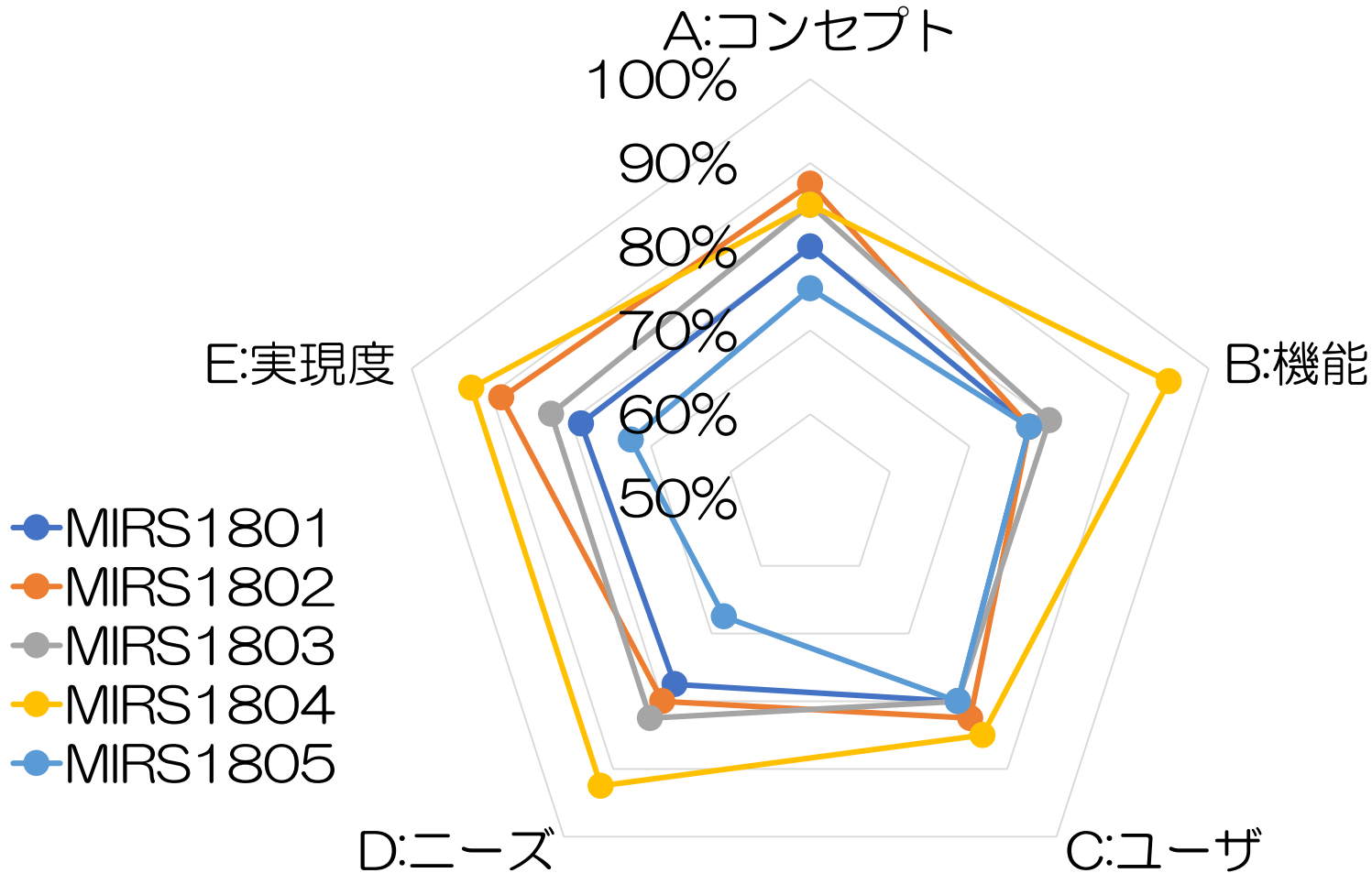
A: コンセプト
か. B: 機能
るか

社会課題やその解決に向けた着想、コンセプト設定が優れている
実現した要素（ハードウェア、ソフトウェア）が優れている

C: ユーザ
D: ニーズ

想定ユーザが明確で、社会実験の仕方が優れているか
世の中のニーズを開発システムに反映できているか

技術賞



A: コンセプト

社会課題やその解決に向けた着想、コンセプト設定が優れているか。

B: 機能

実現した要素（ハードウェア、ソフトウェア）が優れているか

C: ユーザ

想定ユーザが明確で、社会実験の仕方が優れているか

D: ニーズ

世の中のニーズを開発システムに反映できているか

E: 実現度

プレゼンテーション+展示ブースに対する評価

発表会結果（技術）



	A コンセプト	B 機能	C ユーザ	D ニーズ	E 実現度	合計	順位
MIRS 1801	80.0%	77.5%	80.0%	77.5%	78.8%	78.8%	4位
MIRS 1802	87.5%	77.5%	82.5%	80.0%	88.8%	84.2%	2位
MIRS 1803	85.0%	80.0%	80.0%	82.5%	82.5%	82.1%	3位
MIRS 1804	85.0%	95.0%	85.0%	92.5%	92.5%	90.4%	1位
MIRS 1805	75.0%	77.5%	80.0%	67.5%	72.5%	74.2%	5位

総合成績



	デモ 競技会	ポスター コンペ	発表会 (投票)	発表会 (技術)	総合 ポイント
MIRS 1801	3位	4位	3位	4位	10
MIRS 1802	4位	1位	2位	2位	15
MIRS 1803	5位	3位	4位	3位	9
MIRS 1804	2位	2位	1位	1位	18
MIRS 1805	1位	5位	5位	5位	8

1位：5pt、2位：4pt、3位：3pt、4位：2pt、5位：1pt

発表会の総括



- NEW GYM員 2冠！お見事！！
 - できたらいいね、の実現がポイント？
 - 発表時のデモが好印象
- 来場者が多かった
 - 昨年：114名（アンケート）
 - 今年：172名（アンケート）
 - 180部用意したカタログが早々に無くなった
- 「ロボットのいる学校」は良いテーマだった？

今後のスケジュール



- 2/4(月), 2/8(金)
 - ラボの片付け (安全チェック)
 - 作業記録の入力
 - パート毎の開発報告書・開発完了報告書の作成
- 2/11(月)~2/22(金)までに
 - 開発報告書・開発完了報告書DR
- 2/11(月)
 - MIRS全体総括

パート毎の開発報告書



- **メカニクス開発報告書**
- **エレクトロニクス開発報告書**
- **ソフトウェア開発報告書**

- **内容**
 - **製作物の一覧、写真**
 - **評価試験結果、完成度の評価**
 - **詳細設計書・試験報告書へのリンク**
 - **ソースコードへのリンク（ソフト）**
 - **パート毎の総括**

開発完了報告書



- プロジェクト開発全体の分析・総括を行い、報告書にまとめる
- 構成
 - 発表会・展示会の振り返り
 - プロジェクトマネジメント分析
 - 開発スケジュール（工数）
 - 計画と実績を比較し要因分析
 - 全体総括
 - 個人別の所感